

令和3年度「横浜カーボンオフセットプロジェクト」 参加市民・事業者募集開始！

～横浜市で行われる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にエコで参加しよう！～

横浜市では、2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama(ゼロ・カーボン・ヨコハマ)」を目指す取組のひとつとして、平成30年7月より、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の大規模スポーツイベントへ向けた「横浜カーボンオフセットプロジェクト」に取り組んでいます。この取組は、大規模スポーツイベントで発生する二酸化炭素(CO₂)と同等のCO₂削減活動を、市民・事業者に広く呼びかけるものです。

令和3年4月15日より、令和3年度の参加市民及び事業者の募集を開始します。

1 市民募集について(別添参照)

(1) 対象者

省エネ行動部門等の市民部門に御参加いただき、そのCO₂削減分を提供してくださる方。

(2) 募集期間(令和3年度) 令和3年4月15日～令和3年9月5日

(3) 募集部門 省エネ行動、LED、省エネ機器、ウォーキング、植樹

(4) 応募方法 温暖化対策統括本部ウェブサイトを通じて応募します。



「横浜カーボンオフセットプロジェクト」ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/ycop/>

2 事業者募集について

(1) 対象者

本事業にCO₂削減分を提供してくださる事業者及び市民等に本事業への参加を促進する事業者。

(2) 募集期間(令和3年度) 令和3年4月15日～令和3年9月5日

(3) 応募方法 横浜市共創フロント・テーマ型募集を通じて申し込みます。



「共創フロント・テーマ型募集」ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/syousai/theme-front.html>

(4) 本事業参加の流れ



参加受付された事業者の皆様、「横浜カーボンオフセットプロジェクト」参加証およびロゴのデータ等を配布します。また、横浜市ウェブサイトや本プロジェクトの広報に際し、事業者名及び取組内容を掲載します。

【備考】CO₂削減量は、申込みいただいた内容をもとに、横浜市が算出します。なお、提供いただいたCO₂削減分は、他の用途に利用できません。

※本取組は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が行う「東京2020大会のカーボンオフセット等に関する取り組み」のうち、「東京2020大会における市民によるCO₂削減・吸収活動」に該当する取組の第1号です。

3 横浜カーボンオフセットプロジェクトのこれまでの取組

昨年度までの市民・事業者による削減活動に伴い削減された二酸化炭素量

1910t-CO₂

※このうち 308t-CO₂は、ラグビーワールドカップ 2019™のオフセットに活用しています。

(1) 市民部門

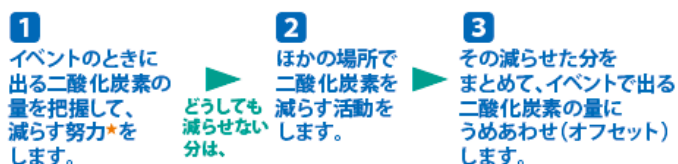
取組期間 : 2018年7月～2021年3月末
参加人数 : のべ 約7万人 (うち学校部門 約6万人)
削減量合計 : 約309t-CO₂

(2) 事業者部門

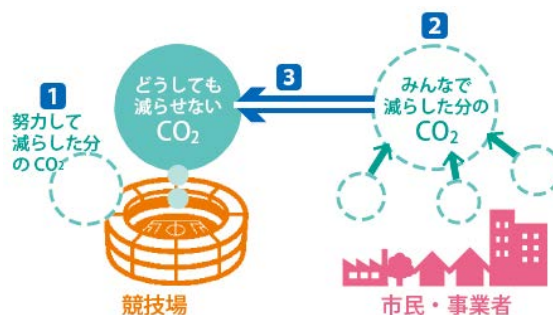
取組期間 : 2016年4月～2021年3月末
参加事業者数 : 7者
削減量合計 : 約1601t-CO₂

【参考】カーボンオフセットとは

イベントなど様々な活動において、どうしても削減できないCO₂排出量の全部又は一部を他の場所での排出削減量で相殺（オフセット）することをいいます。



★横浜市内の競技場では、ナイター照明のLED化を進めています。



お問合せ先

温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長 岡崎 修司

Tel 045-671-2636

横浜市で行われる 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に

エコで 参加しよう!

2021年に開催される東京2020大会を観戦するだけでなく、エコで応援しませんか。日々の生活で省エネ行動に取り組み、みんなでスポーツイベントのカーボンオフセットを達成しよう!

Zero Carbon Yokohama
オリジナル
スポーツタオル
が当たる!

カーボンオフセットとは?



発生
スポーツイベント
イベントでどうしても出る二酸化炭素。その量を把握し、減らす努力をします

ほかの場所で二酸化炭素を減らす活動をしします

削減
努力して減らしたCO₂

発生
どうしても減らせないCO₂

削減
努力して減らしたCO₂

その減らした分をイベントで出る二酸化炭素の量に埋め合わせます

参加方法



省エネ行動に
家族で参加!



WEB・FAXから
申込み



カーボンオフセット
スポーツイベント

公認プログラム



TOKYO 2020



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

応募方法

右のウェブサイトより応募してください。

※FAXでも受付可能です。裏面の必要事項を記載の上お送りください。



記入事項

メールアドレス・「省エネ行動リスト」取組結果(できた日数)・感想 他

※オリジナルスポーツタオルを希望する方は、その他必要事項にご入力ください。
※横浜市からのメール(@city.yokohama.jp)を受信できるアドレスでご応募ください。
※スポーツタオルの当選の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

令和3年度
応募締切

令和3年9月5日

※重複応募または不正とみなされたものは無効となる場合があります。

横浜カーボンオフセットプロジェクト

検索

例えば

100人が、毎日、すべての項目に取り組み、サッカーの試合8試合分のカーボンオフセットを達成!



省エネ行動リスト

	できた 日数	CO2 削減量 (g) (1日あたり)	合計 (g)
1 明かりのつけっぱなしはやめよう。	日 ×	25 g =	g
2 パソコンを使わないときは、電源を切ろう。	日 ×	40 g =	g
3 部屋を片付けてから、掃除機をかけよう。	日 ×	7 g =	g
4 冷蔵庫の中身はすっきり整理しよう。	日 ×	55 g =	g
5 炊飯器の保温機能は必要なときだけ使おう。	日 ×	57 g =	g
6 シャワーはこまめに止めよう。	日 ×	79 g =	g
7 エアコンの設定温度を1℃上げてみよう。 (冬は1℃下げてみよう。)	日 ×	(夏) 123 g = (冬) 144 g =	g
8 冷蔵庫の設定温度は「自動」モードか、 「中」モードにしよう。	日 ×	77 g =	g
9 エアコンのフィルターを 月に1~2回掃除してみよう。 <small>(掃除してからの日数)</small>	日 ×	52 g =	g
10 トイレを使い終わったら、フタを閉めよう。 (温水洗浄便座の場合)	日 ×	44 g =	g
11 洗濯物を干すときは、乾燥機ではなく 自然乾燥(天日干し)してみよう。	日 ×	988 g =	g

※【CO2削減量計算式】使用電化製品の消費電力(W)×使用を控えた時間×CO2排出係数(排出係数はご利用の電力会社、ご利用の年度によって異なります)

やりかた

- ① 省エネ行動リストに取り組む月を決めよう。 _____ 月
- ② 省エネを心がけて1ヶ月間生活してみよう。
- ③ 右のウェブサイトへアクセスして、必要事項を入力して応募しよう。



省エネは健康に気をつけて行いましょう

連絡先
・
応募先

横浜市温暖化対策統括本部プロジェクト推進課
 横浜カーボンオフセットプロジェクト担当
 横浜市中区本町6丁目50番地10
 TEL : (045) 671-4109
 E-Mail : on-carbonoff@city.yokohama.jp



横浜カーボンオフセットプロジェクト

検索

FAX送信票 : 045-663-5110 (記入してこの紙を送信してください)

お名前

〒
ご住所

TEL

感想



オリジナルスポーツタオルを

希望する

希望しない